

活動紹介!

樹懂尺八クラフ

尺八のサークルです。サークルができてから50年程になるそうです。先生のご指導のもとに、現在は少人数ながら毎月第2第4土曜日の夜に活動しています。

古典から現代の音楽まで幅広いジャンルの楽曲を尺八で演奏します。伝統楽器の伝承のためにも力を尽くされています。



5月の催しから

- 10(金)
声楽発表会 セッテナーニ
- 11(土)
太良ピア / 教室発表会
- 19(日)
・星ピア / 教室発表会
・坂元昭二 & Big 市川
チャリティーピースライブ
- 25(土)
・ピタパトファイブ音楽隊
大人のためのコンサート
・くるめザコメティ
・三田会講演会
「個人情報・プライバシー
保護の最新動向」
- 30(木)
稲門会・成美教育文化会館
共催映画会

これらはあくまでも予定ですので変更もございます。一般の方の参加の可否等、詳細は主催者までお尋ねください。

会館事務室から



今月の話題 — キャッシュレス

キャッシュレス（現金以外で支払う方法）が他の国に比べて大幅に遅れていた日本。それがコロナ禍も追い風となってここ数年で急速な広がりを見せてきました。スーパーマーケットでも、店員が現金を受け取るレジが大幅に縮小され、今では、無人の機械の前で客が自ら清算するシステムがかなり増えてきました。そこに示される決済方法は、現金、クレジットカード、電子マネー、QRコードの4つに分類され、この後の3つで、いわゆるキャッシュレス決済が行われます。



2022年の経産省の試算によると、現金のやり取りで生まれるコストはおよそ2.8兆円。キャッシュレス化はこれを削減することはもちろん、消費者の利便性の向上や新たな消費の喚起、人手不足の緩和、不正や犯罪の抑止など様々な効果があるとされています。政府は、2025年までにキャッシュレス決済の比率40%程度を目指していますが、現状はこれを超える勢いで進んでいるようです。

課題は、安心・安全に利用できる環境をいかに整えるかです。現金による不正や犯罪は抑止できるとはいえ、残念ながらキャッシュレスに係る詐欺・不正も急増しています。中でもクレジットカードの不正利用による2023年の被害総額は400億円を超えたそうです。これから現金を持ち歩かない生活が益々進んでいきます。賢く対応していきたいものです。